取扱説明書

追加センサー

SS-060

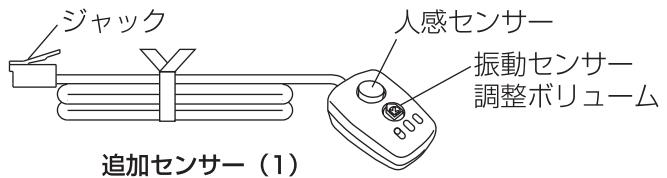
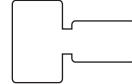
商品説明

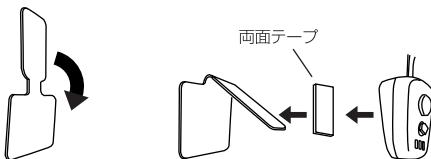
RV・ミニバン等の車体が大きい車輌に取付けた場合、振動センサーと人感センサーを追加して、車輌の後方部まで検出し警報を行なう為のセンサーです。

⚠ 注意

- 対応機種のみ取付け可能です。その他には使用しないで下さい。
- 運転の妨げにならないように取付けて下さい。
- 走行中に追加センサーが落ちないように確実に固定して下さい。
- 追加センサーを使用（スタート）する時は必ず車の全て窓を閉めてください。誤動作の原因になります。

セット内容

※（　）内は数量

□センサー取付け図（例：車内センターピラー上部）

1.ステーを折り曲げて両面テープでステーの面積の狭い方に固定します。

2.センサーの角度をステーで調整してセンサー検出範囲を変更します。追加センサーの配線をモール等を利用して配線処理をして追加センサーのジャックを専用の差し込み口に差し込みます。

○車輌によって取付け方法を選択して下さい。

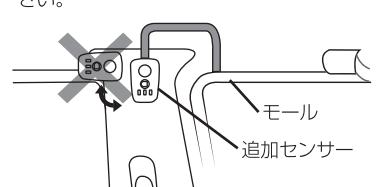
・ピラーに直接両面テープで固定

・ピラーが布等で両面テープが使用できない時にモール等に挟んで固定

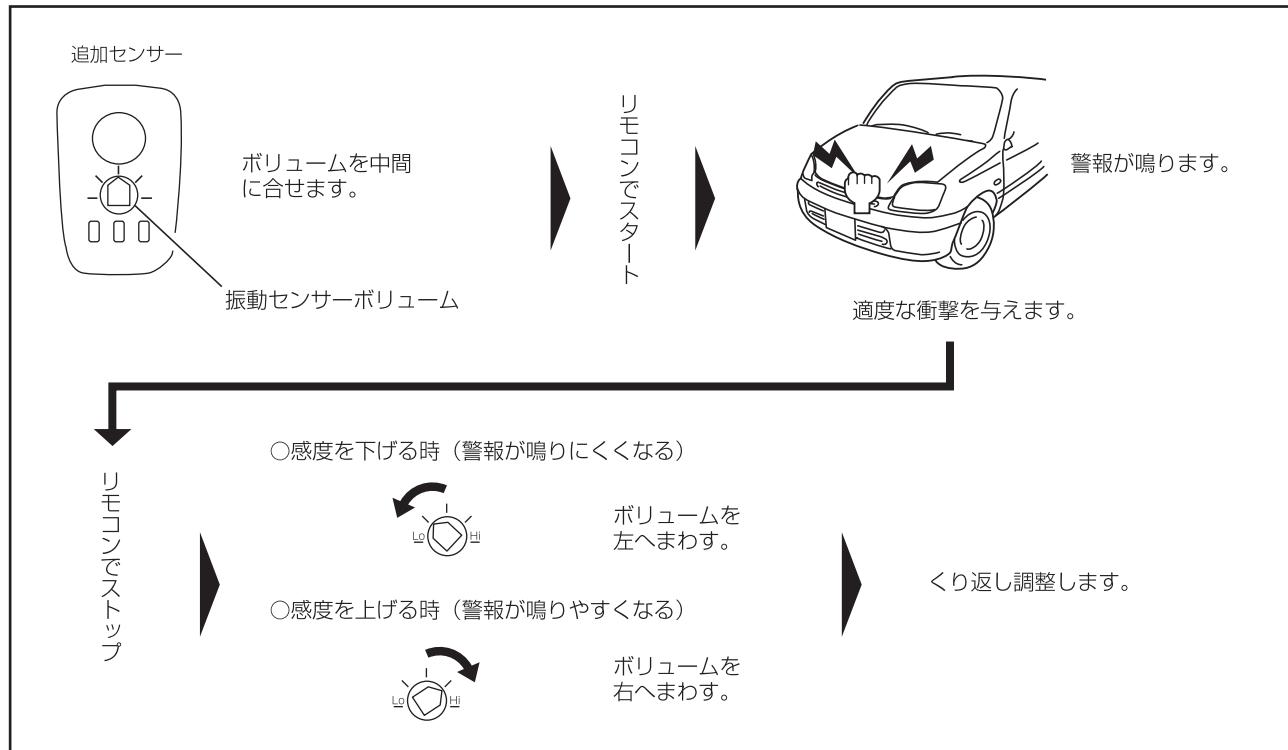
※追加センサーの取付け角度によって人感センサーの検出範囲が変化しますのでステーを曲げて調整をして下さい

注意
人感センサーは横に広く検出するセンサーです。センサーを横にして使用しないで下さい。

モール
追加センサー

※人感センサーは車内のみ検出可能なセンサーです。
- 人感センサーには検出範囲がありますのでセンサー取付け位置や車の形状、大きさによってセンサーが作動しない場合があります。
- センサー作動中に車内で電気製品（モニター冷蔵庫など）を作動させると人感センサーが作動し警報を鳴らしますので注意して下さい。
- 人感センサーが作動せず警報が鳴らない時は人感センサー検出のできる範囲でない為、追加センサーを動かしたりして調整してください。又、車内で反射物（鏡など）で人感センサーに光が当たると警報を行ないますので追加センサーに直接光りなどが当たらないようにしてください。

□振動センサーの調整

●車輌への衝撃を検出し、警報を行なう為の振動センサーの感度を設定します。

※始めに追加センサー以外に振動センサーが付いている場合は、センサーをOFFにして下さい。
1.振動センサーボリュームを中間の位置に合せます。
2.車輌エンジンを切り、全てのドアを閉じます。
3.セキュリティをリモコンでスタートします。
　※スタート後、キャンセルタイマー作動時（設定時）は警報を行ないません。
4.キャンセルタイマー終了後、車外から車輌に軽く振動を与え、適度な振動で警報が行なわれるように振動
　センサーVOLを調整します。

※車輌のボディサイズ･車体のボディの構造･取付け位置･振動を与える場所などによって振動センサーの感度は大きく影響します。また感度を高めに設定した場合、雷、花火、改造車のマフラー音、大型車輌などの走行時の強い揺れ等を振動センサーが反応してしまう場合がありますのでご注意ください。

・振動をあたえて警報が鳴った後すぐに振動をあたえても約2秒間はセンサーは反応しません。警報が鳴っている間はセンサーは作動しません。

・センサーの調整で車輌に振動をあたえるのにボディのへこみ等に注意して下さい。

・調整ボリュームは力を入れて動かすとボリューム又はユニットが破損する恐れがありますので注意してください。